

# 目標 I 一人ひとりに応じた生活支援のしくみをつくる

目標 I	基本方針	基本計画	計画ページ	方向性	事業実施課	26年度事業予定	26年度目標値	2013 (H25) 年度 実施事業の進捗状況					26年度までの[累計]又は26年度目標値の見込数	26年度までの[累計]又は26年度目標値	備考	
								事業の実施内容	事業の効果・課題	25実績	24実績	実績合計				指標
I 一人ひとりに応じた生活支援のしくみをつくる	1 情報提供と相談支援の充実	(1) 障がい者福祉に関する情報提供の充実	15	① 総合的できめ細かな情報提供の充実	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「伊賀市障がい者福祉ガイドブック」を作成し窓口で配布するとともに、市ホームページに掲載します。また、内容についても見直しを行います。</li> <li>・広報紙の音声・点字版を作成します。そして、音声・点字版について広報紙に掲載します。</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>「伊賀市障がい者福祉ガイドブック」やホームページの内容を見直し、最新の情報を提供できるように努めました。</li> <li>・広報紙に音声・点字版の広報の発行についてのお知らせを掲載し周知を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい福祉に関する情報を周知することができました。今後も最新の情報を提供できるよう定期的に内容の見直しを行います。</li> <li>・音声・点字版の広報紙の発行について周知することができましたが、今後も定期的に広報等に掲載し、周知に努めていきます。</li> </ul>	12	12	24	広報紙の音声・点字版発行の周回数	[36]	[18]	
			15	① 総合的できめ細かな情報提供の充実	障がい福祉課【H25新規】	障がいのある人に対する市職員の理解を深めるため、職員を対象にした研修会を開催します。	150	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員を対象にした研修会を計3回開催しました。</li> <li>10月10日ユニバーサルデザイン研修(41名参加)</li> <li>12月9日精神障がい研修(97名参加)</li> <li>2月27日知的障がい研修(67名参加)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいのある人に対する理解を深めることにより、それぞれの障がい特性に合った情報提供を行なうことができました。</li> </ul>	205	/	205	延参加者数	[355]	[240]	
			15	① 総合的できめ細かな情報提供の充実	広報情報課	広報紙・ホームページ・行政情報番組を利用して最新の障がい者福祉の情報を提供します。。	/	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報紙・ホームページ・行政情報番組を利用して最新の障がい者福祉の情報を提供しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も広報紙・ホームページ・行政情報番組を利用して継続的に最新の障がい者福祉の情報を提供していきます。</li> </ul>	/	/	/	なし	/	各課からの依頼により情報を提供するため、数値化する目標はありません。	
			15	② 情報を活用する意識づくりの推進	障がい福祉課	障がい者団体や保護者会の総会・研修会等で障害福祉サービス等についての説明を行うとともに、積極的な情報収集について啓発していきます。	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者団体や保護者会の総会や研修会等で障害福祉サービス等についての説明を行い情報の活用のための意識づくりに努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も障がい者団体や保護者会の総会や研修会等に参加し情報の活用のための意識づくりに努めます。</li> </ul>	5	3	8	回数	[12]	[12]	

26年度までの[累計]又は26年度目標値  
 [累計]：24～26年度までの3年間の累計  
 26年度目標値：数値をそのまま記載

目標 I	基本方針	基本計画	計画 ページ	方向性	事業実施 課	26年度事業予定	26年度 目標値	2013 (H25) 年度 実施事業の進捗状況						26年度までの [累計]又は26 年度目標値の 見込数	26年度までの [累計]又は 26年度目標 値	備考										
								事業の実施内容	事業の効果・課題	25実績	24実績	実績合計	指標													
1情報 提供と相 談支援の 充実	(2)総合 相談支援 のしくみづ くり	16	①総合的な相談 支援と相談支援 システムの構築	障害 福祉課	福祉相談調整課へ		7,500	伊賀市障がい者相談支 援センターに専門の相談 支援員4人を配置し、障 がいのある人及びその家 族からの相談に対応する とともに、障害福祉サー ビスの利用等について関 係機関との調整を図りま した。	関係機関と調整を図り、 適切なサービスを利用で きるよう支援することによ り障がいのある人が地域 の中で安心した生活を送 ることができました。	7,750	7,230	14,980	相談件数	[22,480]	[21,000]											
					★ 福祉相 談調整 課 【H26新 規】	障害福祉課																				
					★ 地域包 括支援 センター 【H26新 規】	中広域の生活圏に地域包括 支援センター(本庁・南部サ テライト・東部サテライトの3ヶ 所)を配置し、障がい者の一 次相談窓口として三職種(社 会福祉士・主任介護支援専 門員・保健師)がそれぞれの 専門性を活かし相談を受け、 適切な関係機関へつなぎま す。											200	相 談 件 数						200	200	障がいに関 する相談の みの件数
					★	一人ひとりのニーズに応じた 相談支援を行うため、自立支 援協議会相談部会や伊賀圏 域障がい福祉連絡協議会相 談部会において計画相談支 援を行う市内の特定相談支 援事業所のスキルアップを図 ります。											12	障がい者地域自立支援 協議会相談部会を月1回 開催し、市内3箇所の特 定相談支援事業所のス キルアップを図りました。	毎月1回特定相談事業 所が集まることにより、計 画相談支援に関する情 報を共有することができ ました。	12	7	19	開催回数	[31]	[31]	
					★	自立支援協議会精神保健部 会や伊賀圏域障がい福祉連 絡協議会地域移行部会にお いて、ピアサポーターの活動 の場づくりについて協議を行 います。											12	ピアサポーターに障がい 者地域自立支援協議会 精神保健部会に参加して もらい交流会やフォー ラム等を実施しました。	ピアサポーターの更なる 活動の場の確保やピアカ ウンセリングを行なうス キルの向上に努めます。	12	12	24	開催回数	[36]	[36]	

26年度までの[累計]又は26年度目標値  
[累計]: 24~26年度までの3年間の累計  
26年度目標値: 数値をそのまま記載

目標 I	基本方針	基本計画	計画 ページ	方向性	事業実施 課	26年度事業予定	26年度 目標値	2013 (H25) 年度 実施事業の進捗状況						26年度までの [累計]又は26 年度目標値の 見込数	26年度までの [累計]又は 26年度目標 値	備考
								事業の実施内容	事業の効果・課題	25実績	24実績	実績合計	指標			
1情報 提供 と相 談支 援の 充実	(2)総合 相談支援 のしくみづ くり	16	④身近な地域で の相談推進	障がい 福祉課	当事者及びその家族の中 から、身体・知的・精神それ ぞれの分野の相談員を委嘱し、 それぞれの地域で障がいの ある人やその家族からの相 談に対応します。	10	当事者及びその家族の中 から身体障がい者相談員 6人、知的障がい相談員 3人、精神障がい相談員 1人を委嘱し、それぞれの 地域で障がいのある人や 家族からの相談に対応し ました。	当事者及びその家族が 相談員となることにより、 当事者と同じ目線での対 応ができ、適切な助言や 指導を行なうことができました。	10	10	—	相談員数	10	10		
							伊賀市障がい者相談支援 センターにおいて、障がい のある人からの生活面の 相談を受けるとともに、権 利擁護支援が必要な人につ いては、伊賀市社会福祉 協議会と連携し地域福祉 権利擁護事業(日常生活 自立支援事業)の利用や 成年後見制度利用の支 援を行いました。	地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事 業)や成年後見制度を利 用することにより、障がい のある人の権利侵害を未 然に防ぐことができました。	182	259	441	権利擁護 相談件数	[641]	[600]		
	(3)権利 擁護に関 する支援	18	①権利擁護に関 する相談支援体 制の充実	障がい 福祉課	福祉相談調整課へ											
	★ 福祉相 談調整 課 【H26新 規】				伊賀市障がい者相談支援セ ンターにおいて、障がいの ある人からの生活面の相 談を受けるとともに、権 利擁護支援が必要な人につ いては、伊賀市社会福祉 協議会と連携し地域福祉 権利擁護事業(日常生活 自立支援事業)の利用や 成年後見制度利用の支 援を行います。	障がい福祉課										
		18	②地域福祉権利 擁護事業(日常 生活自立支援事 業)の充実	障がい 福祉課	地域福祉権利擁護事業につ いて掲載した「伊賀市障がい 者福祉ガイドブック」を配布 し、事業内容や相談窓口の 普及啓発を行います。	200	窓口で障害者手帳の新 規取得者や希望者に配 布するとともに、説明会 等でもガイドブックを配布 し、事業の周知を行いま した。	地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事 業)の周知を図ることが できました。今後はガイ ドブックへの掲載だけで はなく、あらゆる機会を 捉えて事業の普及啓発 を行います。	400	200	600	配布数	[800]	[700]		
	成年後見制度の内容や相談 窓口について掲載した「伊 賀市障がい者福祉ガイ ドブック」を配布し、制 度の普及啓発を行います。				200	窓口で障害者手帳の新 規取得者や希望者に配 布するとともに、説明会 等でもガイドブックを配 布し、事業の周知を行いま した。	成年後見制度の周知を 図ることができました。今 後はガイドブックへの掲 載だけでなく、あらゆる 機会を捉えて制度の普及 啓発を行います。	400	200	600	配布数	[800]	[700]			

26年度までの[累計]又は26年度目標値  
[累計]: 24~26年度までの3年間の累計  
26年度目標値: 数値をそのまま記載

目標 I	基本方針	基本計画	計画 ページ	方向性	事業実施 課	26年度事業予定	26年度 目標値	2013 (H25) 年度 実施事業の進捗状況					26年度までの [累計]又は26 年度目標値の 見込数	26年度までの [累計]又は 26年度目標 値	備考														
								事業の実施内容	事業の効果・課題	25実績	24実績	実績合計				指標													
1情報 提供 と相 談支 援の 充実	(3)権利 擁護に 関する 支援	18	④虐待の早期 発見と 支援体 制の整 備	障がい 福祉課	障がい者への虐待を早期に 発見できるよう障がい者虐待 を発見した際の通報義務等 について、障がい者週間街 頭啓発の際にチラシを配布し 市民への周知を図ります。	1,000	障がい者週間の街頭啓 発の際に障がい者虐待 防止についての啓発チラ シを配布しました。	障がい者虐待防止の啓 発チラシを配布すること により、市民にも虐待通 報の義務があることの周 知ができました。	1,000	1,000	2,000	配布数	[3,000]	[3,000]															
																18	④虐待の早期 発見と 支援体 制の整 備	★ 福祉相談 調整課 【H26新 規】	障がい者虐待防止の啓発チ ラシを配布し、市民にも虐待 通報の義務がある事を周知 します。	1,000				配布数	1,000	1,000			
2生活 を支 援す るサ ービ スの 推 進	(1)福祉 サービ ス等 の充 実	19	①障害福祉サ ービス 等の充 実	障がい 福祉課	質の高いサービスを提供す るために、障害福祉サービ ス事業者の意識や技術を高め るための研修会を開催しま す。	4	・障がい者地域自立支援 協議会就労部会におい て就労継続支援事業所 のサービス管理責任者 研修会を開催しました。 (1/24) ・伊賀圏域障がい福祉連 絡協議会において居宅 介護サービスのヘルパー のスキルアップ研修を開 催しました。(5/17、 10/18)	・就労に繋げるための研 修を行なうことにより、就 労支援に対する意識を高 めることができました。 ・各事業所のヘルパーの 共通の課題について研 修を行うことにより、支 援に対する意識を高める ことができました。	3	3	6	回数	[10]	[10]															
																19	②地域生活への 移行に向けた支 援	障がい 福祉課	一般相談支援事業者と連携 し、福祉施設や医療機関から 地域生活への移行を促進す るため、医療機関の看護師 や入院患者、施設の職員や 入所者を対象にした地域生 活見学会を開催します。	10	医療機関の看護師や入 院患者を対象にした地域 生活見学会を開催しまし た。(11/7)	入院患者や看護師に退 院後、地域で生活してい く際に活用できる地域資 源を見学してもらうこと により地域移行の促進を 図ることができました。	12	10	22	参加者数	[32]	[25]	
																19	③地域住民や民 間団体等の支 援活動との連 携	障がい 福祉課	障がい者地域自立支援協議 会専門部会で民生委員等 の地域の方々との交流会を 開催します。	2	・当事者と民生委員との 交流会を開催しました。 (10/30) ・当事者と地域住民とが 意見交換を行なう地域 フォーラムを開催します。 (3/8開催予定)	民生委員や地域住民と 交流することにより、地 域での連携を推進する ことができました。	2	2	4	開催回数	[6]	[6]	

26年度までの[累計]又は26年度目標値  
[累計]：24～26年度までの3年間の累計  
26年度目標値：数値をそのまま記載

目標 I	基本方針	基本計画	計画 ページ	方向性	事業実施 課	26年度事業予定	26年度 目標値	2013（H25）年度 実施事業の進捗状況					26年度までの [累計]又は26 年度目標値の 見込数	26年度までの [累計]又は 26年度目標 値	備考	
								事業の実施内容	事業の効果・課題	25実績	24実績	実績合計				指標
2生活を支援するサービスの推進	(2)家族介護者への支援		20	①障害福祉サービス等の利用促進	障がい福祉課	障がい者相談支援センターにおいて障害福祉サービスの利用についての相談及び障害福祉サービス事業者との利用調整を行い、家族介護者の負担の軽減を図ります。	4,710	障がい者相談支援センターにおいて障害福祉サービスについての利用相談及び障害福祉サービス事業者との利用調整を行いました。	障害福祉サービスを利用することにより、家族介護者の負担を軽減することができました。	4,573	4,217	8,790	サービス利用相談件数	[13,500]	[13,500]	
			20	②介護者の交流や学習活動等への支援	障がい福祉課	障がい者団体の活動に対して助成し、障がいのある人を介護している家族介護者の交流会や学習会の開催のための支援を行います。	2	障がい者団体の主催で家族介護者の交流会や学習会が開催できるよう障がい者団体への助成を行いました。	障がい者団体への助成を行うことにより、家族介護者の交流会や研修会が開催されました。	2	2	4	回数	[6]	[6]	
			20	②介護者の交流や学習活動等への支援	介護高齢福祉課	介護をしている家族同士が、悩みや経験を出し合いながら支えあったり、交流や学習を通じて介護の負担を軽減できるよう介護者による主体的な活動を推進、支援します。	30	7月は日帰りにて、11月は1泊にて事業を実施しました。同じ悩みを抱える在宅介護経験者の方々から心からリフレッシュしていただける場を提供しました。	参加者からは、一時ではあるものの、介護の事を忘れ心身共にリフレッシュできたと好評でした。一方、事業充実に向けた周知方法の改善が必要です。	57	19	—	参加者数	30	30	
	(3)住まいの確保		20	①居住系サービスの充実	★障がい福祉課	県の障がい者グループホーム等緊急整備事業を活用し、グループホームの整備を行う社会福祉法人を支援します。	1	障がい者グループホーム等緊急整備事業を実施しグループホームの整備を行ないました。	グループホームを整備することにより、障がいのある人が地域で自立した生活を送るための拠点を充実することができました。	1	0	1	整備数	[2]	[3]	平成24年度は県の補助事業を活用してGHを整備する法人が無かったため当初の目標数は達成できませんでしたが、26年4月現在市内のGHの定員は69名で第3期障がい福祉計画の整備目標59名を上回ることができました。

26年度までの[累計]又は26年度目標値  
[累計]：24～26年度までの3年間の累計  
26年度目標値：数値をそのまま記載

目標 I	基本方針	基本計画	計画 ページ	方向性	事業実施 課	26年度事業予定	26年度 目標値	2013 (H25) 年度 実施事業の進捗状況						26年度までの [累計]又は26 年度目標値の 見込数	26年度までの [累計]又は 26年度目 標値	備考
								事業の実施内容	事業の効果・課題	25実績	24実績	実績合計	指標			
2生活を支援するサービスの推進	(3)住まいの確保		20	②地域での自立生活に向けた住宅確保の推進	★ 障がい福祉課	障がいのある人が地域で自立して生活できるよう、地域住民に対し市広報や市の広報番組等で障がいについての理解を得るための特集を行うなど市民への啓発に努めます。 平成25年度実績 市広報での特集1回 市広報番組での特集1回 市民への啓発チラシ等の配布 2回	4	25年度は「地域福祉あんしん保証事業」推進会議において、今後の事業の進め方の協議を行うこととまっているため、住宅確保等の具体的なしくみづくりを検討するプロジェクト会議は開催されませんでした。	今後は地域での自立生活に向けた住宅確保を推進するため、障がい特性等についての啓発を行い不動産業者や市民の理解を得よう努めます。	0	0	0	回数	[4]	[4]	
	★ 建築住宅課【H26新規追加】	伊賀市住生活基本計画庁内推進会議を開催し、自立生活に向けた住宅確保を推進するため、不動産業者や市民の理解を得よう努めます。	1				回数	1	1							
											(4)経済的な自立に向けた支援		①年金、手当等の充実	保険年金課	日本年金機構と協力・連携し、年金等の諸届け及び障害年金受給者の現況届けについて、届出に係る内容説明等支援をしていきます。また、制度改正や年金情報を、窓口及び広報等を利用して周知に努めます。	100

26年度までの[累計]又は26年度目標値  
[累計]：24～26年度までの3年間の累計  
26年度目標値：数値をそのまま記載

目標 I	基本方針	基本計画	計画 ページ	方向性	事業実施 課	26年度事業予定	26年度 目標値	2013 (H25) 年度 実施事業の進捗状況					26年度までの [累計]又は26 年度目標値の 見込数	26年度まで の[累計]又は 26年度目標 値	備考							
								事業の実施内容	事業の効果・課題	25実績	24実績	実績合計				指標						
2生活 を支援する サービスの推 進	(4)経済 的な自立に 向けた支援	21	①年金、手当等 の充実	★ 障がい 福祉課	重度障がい者福祉手当及び 重度障がい児福祉手当を支 給し、障がいのある人やその 保護者の経済的な負担軽減 を図ります。	290	重度障がい者福祉手当 及び重度障がい児福祉 手当の支給を行いました。 。	288	276	564	支給者数	[854]	[870]	当初の目標 数値には達し ませんが、障 がい者福祉ガ イドブックや 市広報に掲載 することで市 民への周知に 努めました。								
															21	②医療費等の自己 負担軽減のため の制度の充実	保険年 金課	25年度から市単独事業で精 神障がい者について対象者 を拡大したため、受給者の 医療費負担の軽減を図るこ とができました。今年度も 引き続き、対象者には広 報・窓口等で制度の周知を 図るとともに、県事業とな るよう要望していきます。	医療費の助成につい ては25年度から市単 独事業で精神障がい者への 対象者拡大を実施しまし た。引き続き県事業への 要望をしていきます。	障がいの対象者が拡大 されたことで、手帳の取 得者が増え、医療費助成 の受給者拡大につながり ました。一方で、助成額 が増大しているため、県 事業への要望を引き続き 進めます。	達成率	福祉医療受給 者拡大につい ては県の助成 制度であるた め、数値化し た目標は設定 できません が、あらゆる 機会をととし て県へ要望し ていきます。
★ 福祉相談 調整課 【H26新 規】	障がい者相談支援センター において、金銭管理に関する 相談に対応するとともに成年 後見制度や地域福祉権利擁 護事業(日常生活支援事業) の利用の促進を行います。	220	障がい福祉課																			

3保健・医 療・福祉分 野の連携 体制の強 化	(1)健康づ くりへの支 援	22	①主体的な健康 づくりへの支援	健康推 進課	健康づくりや介護予防を テーマとした出前講座を各 地域の老人クラブや各種団 体において開催します。	250	各地区の老人クラブやサ ロン、サークルなど各種 団体に健康づくりや介護 予防をテーマとした出前 講座を開催しています。 出前講座246回 参加延べ人数5,485人	246	210	456	回数	[706]	[650]	
-------------------------------------	----------------------	----	--------------------	-----------	--	-----	---	-----	-----	-----	----	-------	-------	--

26年度までの[累計]又は26年度目標値  
[累計]：24～26年度までの3年間の累計  
26年度目標値：数値をそのまま記載

目標 I	基本方針	基本計画	計画 ページ	方向性	事業実施 課	26年度事業予定	26年度 目標値	2013 (H25) 年度 実施事業の進捗状況				26年度までの [累計]又は26 年度目標値の 見込数	26年度までの [累計]又は 26年度目標 値	備考		
								事業の実施内容	事業の効果・課題	25実績	24実績				実績合計	指標
	3保健・医療・福祉分野の連携体制の強化	(1)健康づくりへの支援	22	②保健サービスの利用促進	健康推進課	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページ等を通じて広く健康に関する情報発信や保健事業の紹介や案内をします。	90	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページ等を通じて広く健康に関する情報や保健事業の紹介をします。 広報・ケーブルテレビ・フェイスブック等93回	市民に対してあらゆる媒体を利用して、健康に関する情報のほか感染症などの情報を効果的に提供できました。	93	45	138	回数	[228]	[90]	
			22	③こころの健康づくりへの支援	★ 健康推進課	こころの健康についての教室や講演会などの事業を実施し、自分自身や家族、身近な人のこころの健康を維持することができる人を育成することを目指します。また、身近な人の自殺の兆候に気づき相談や医療につなげるためにメンタルパートナーを養成し、身近な家族や地域の中からの自殺予防の取り組みを進めます。	400	こころの健康や自殺予防についての事業を実施し、自分自身や家族、身近な人のこころの健康を維持することを目指します。また、身近な人の自殺の兆候に気づき相談や医療につなげるためにメンタルパートナーを養成する事業を継続実施しています。 ・こころの健康教室4回 受講者延べ157人 ・こころの健康づくり講演会 (11/17) 参加者113人 ・メンタルパートナー養成講座14回 受講者342人	身近なところで、悩みや不安を持つ人を専門機関へ繋げるメンタルパートナーの育成は、今のストレス社会において重要な役割を果たしています。 平成24年自殺者数が全国で十数年ぶりに3万人を下回り、こころの問題が希薄化することが懸念されています。 引き続きこころの健康についての各種事業を行っていく必要があります。	342	281	623	人	[1,023]	[1,500]	ストレス社会においてこころの悩み等が増加していることから、メンタルパートナー養成講座の受講者が年々増となる計画目標としていましたが、計画目標には達していません。今後、事業内容や周知方法を検討し、事業実施に取り組みます。

26年度までの[累計]又は26年度目標値  
[累計]：24～26年度までの3年間の累計  
26年度目標値：数値をそのまま記載



目標 I	基本方針	基本計画	計画 ページ	方向性	事業実施 課	26年度事業予定	26年度 目標値	2013 (H25) 年度 実施事業の進捗状況					26年度までの [累計]又は26 年度目標値の 見込数	26年度までの [累計]又は 26年度目標 値	備考	
								事業の実施内容	事業の効果・課題	25実績	24実績	実績合計				指標
	3保健・医療・福祉分野の連携体制の強化	(2)保健・医療・福祉分野の連携体制の強化	22	①保健・医療・福祉分野の連携体制の強化	地域包括支援センター	保健・医療・福祉分野がスムーズに連携するためには、それらのサービスを橋渡しする介護支援専門員（ケアマネジャー）の役割が重要です。様々な障がい理解し適切な支援機関へつなげられるよう、研修会（事例検討会等）を開催し、介護支援専門員の資質の向上を図ります。	10	市内居宅介護支援事業所のケアマネジャーを対象に事例検討会を開催しました。（4月～3月・12回）	毎月、事例検討会を開催することで、事例提供者の気づきを促すと共に、他の人の事例に触れることで、自分が行っているケアマネジメントの振り返りができました。身体的な障がいだけでなく、様々な障がい理解し適切な支援機関につなぐ必要性等を確認しあいました。今後、医療連携に必要な知識やスキルの更なる向上が求められています。	12	3	15	回数	[25]	[25]	
			22	①保健・医療・福祉分野の連携体制の強化	地域包括支援センター	医療福祉政策課へ		「保健・医療・福祉分野の連携」検討会を開催しました。（4月～2月・9回）	検討会議を開催することで、それぞれの分野の現状を把握し、障がいのある人を含む医療ニーズのある人が、住み慣れた地域で安心して生活し続けるためのしくみづくりを行うにあたっての課題を共有しました。今後は、在宅医療の推進が重要なポイントとなってくるため、在宅医療の担当部署を決定するとともに、検討会のメンバーについても見直す必要があります。	9	1	10	回数		[18]	
					★ 医療福祉政策課 【H26 新規】	各分野の専門職による検討会を開催し伊賀市にあった地域包括ケアシステムの構築をめざします。その体制の核となる3分野が連携し、課題解決の方策を協議します。	12		地域包括支援センター				開催回数	12	12	

26年度までの[累計]又は26年度目標値  
[累計]：24～26年度までの3年間の累計  
26年度目標値：数値をそのまま記載